

Y13c 2回目のSpace Weather Forecasting Contestへの参加

三宅互、金田光矢（東海大学）

Space Weather Forecasting Contest は米国の George Mason 大学によって 2009 年度から実施されている、誰でもが参加できる宇宙天気予報に関するコンテストである。インターネットにアクセスできる環境であれば、誰でもが予報を出すことができる。3 年目にあたる 2011 年度に、東海大学の当研究室は昨年引き続き参加しており、日々変動する宇宙環境を学生に体感してもらっている。前年度は学部 4 年生の佐藤有樹君がみごとに優勝した。

本年度のコンテストは 10 月 10 日に始まり、感謝祭と冬季休暇の休止をはさんで、4 月 6 日まで、20 週にわたり行われている。1 週のうち、月曜日から金曜日までの間、翌日の太陽風最大速度、最大 Kp 指数（地磁気擾乱指数）、静止軌道上の 2MeV 以上の電子平均フラックスの 3 つのパラメタの予測をする。3 つの予測値は、23:59(UT) までに WEB 上のサイトに投稿する。実測値との差に対してエラーポイントが付き、この合計点が最も少ないものが優勝となる。

本年度は、5 つの機関・学校から 15 名が参加している。残念ながら、昨年同様、日本からの参加は東海大学の当研究室のみである。日本からの参加者が年々増えることを期待して、本コンテストの概要と当研究室の取組みについて紹介をしたい。なお、新たな参加は随時可能であり、興味をもたれた方は、<http://swxcontest.gmu.edu/> にアクセスされたい。